

< 発達臨床支援高度化コース科目 >

W20200 学校コンサルテーション・教育相談演習 (必修)

Seminar in School Consultation

尾崎啓子 教授・櫻井康博 教授 (実務家教員)

学校臨床における教育相談について、①事例研究、②保護者理解と対応、③学校コンサルテーションのあり方、④校内委員会の有効な運用、⑤他機関との連携、専門家との協働のあり方を探る。学校での生活や学習につまずきをもつ児童生徒の担任教師や学校へのコンサルテーションの実践に必要な理論を修得し、求められる技術を育成する。

W20220 重度・重複障害児の教育実践と課題

Education of Children with Severe and Multiple Disabilities

細渕富夫 教授・櫻井康博 教授 (実務家教員)

重度・重複障害児、病弱児等の教育の歴史と意義を概観しつつ、現代の教育課題の理解を深めることを目標とする。特に医療的ケアを有する児童生徒の教育実践研究を分析し、病气療養児や重い障害のある児童生徒のための授業づくりの力量を高める。

W20230 ソーシャルサポート・ネットワーク演習

Seminar on Social Support Network

宗澤忠雄 准教授・櫻井康博 教授 (実務家教員)

貧困や虐待など特別な困難を抱える障害のある子どもへの地域における連携支援について、①学校教育・保健・福祉・医療等の連携支援に関する先行諸研究を明らかにし、②貧困・虐待の連携支援に関する詳細な事例検討を実施し、③学校の教育的支援の充実に資するソーシャルサポート・ネットワークの構築と連携の在り方を検討する。以上を通じて、障害のある児童生徒を学校を核に地域連携で支援するために必要な力を育成する。

W20240 特別支援教育コーディネーター演習

Seminar in Special Needs Education Coordinator

名越斉子 准教授・長江清和 教授 (実務家教員)

①先行事例をもとに、エビデンスに基づく学校コンサルテーションの在り方を議論し、②学校コンサルテーションの提供、活用を行い、③実地事例の報告・協議を行う。地域の学校への学校コンサルテーションと、その活用に必要な力を育成する。

W20260 知的障害心理学の実践と課題

葉石光一 教授・長江清和 教授 (実務家教員)

Psychological Analysis of Educational Praxis for Children with Intellectual Disabilities

知的障害児の教育支援において必要となる心理学的事項を理解し、それを支援の実践に役立てる方法を学ぶことを目的とする。知的障害児の教育的支援の実践において配慮すべき「動機付け」「自己効力感」「自尊感情」「メタ認知」「実行機能」について基礎知識を学習し、知的障害児の心理特性にそった支援計画の立案に役立てる力を育成する。

W20270 発達臨床アセスメント演習

Seminar in Assessment of Learner with Special Educational Needs

名越斉子 准教授・長江清和 教授 (実務家教員)

特別な教育的支援を必要とする子どものニーズについて、関連する内的、外的要因およびそれらの関連から理解し、効果的な支援のあり方を学ぶことを目的とする。子どもの認知・学力・行動を適切にアセスメントする力、アセスメントの解釈とそれに基づく支援を立案する力を育成する。

W20280 インクルーシブ教育演習

山中冴子 准教授・櫻井康博 (実務家教員)

Theory and Practice of Inclusive Education

インクルーシブ教育の理論動向の理解、多様なインクルーシブ教育の実践の理解を通して、インクルーシブ教育の実践のあり方を学ぶ。国内外の論文等から、インクルーシブ教育研究の到達点、インクルーシブ教育実践の意義と困難を考察し、インクルーシブ教育に必要とされる教員の専門性やそれを高める力を育成する。

W20290 学校臨床心理学実践演習

Practical Seminar in School Clinical Psychology

澤崎俊之 教授・長江清和 教授(実務家教員)

①幼児・児童・生徒理解の意義と方法、②問題行動の生態学的理解と組織的対応、③教育相談、生徒指導の理論的基盤と方法、④予防的・開発的生徒指導、教育相談の意義と方法、⑤他機関との連携、⑥教師の成長、について学修する。学校臨床心理学に関する理論を修得し、生徒指導・教育相談に関する実践的力量を育てる。

W20300 カウンセリング実践演習

Practical Seminar of Counseling

堀田香織 教授・椋田容世 准教授

学校の外の不登校児童生徒たち、離婚と子どもの傷つき・回復、家庭裁判所からみる家庭内の問題、性的虐待事例における児童相談所と学校との連携、性的マイノリティ LGBT と学校、保護者対応の困難事例、スクールカウンセラーと教員の連携など、現在学校が抱えるテーマについて適宜ゲストスピーカーを招き、問題提起し討論を行う。また、心理療法の学校現場における実践的活用の力を育成する。